

宗教と環境と道德の町

KOYA

9

2025 Vol.134

高野町広報



TOPICS

P4 NOUKA vol22

P7 高野から世界へ～和紙に込めた利他の祈り～

P11 高野幹部交番見学

金剛峯寺～伝統建築と火災への備え～

金剛峯寺の屋根は、「檜皮葺き^{ひわだぶき}」という日本の伝統的な工法で葺かれています。これは、檜^{ひのき}の樹皮を丁寧に何重にも重ねて施工する屋根の葺き方で、主に寺社仏閣などの格式ある建物に用いられてきました。また檜皮葺きは、見た目の美しさだけではなく、通気性や耐久性にも優れており、長い年月にわたって日本の建築文化を支えてきました。この伝統技術は、2020年（令和2年）に「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」の一部として、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。



高野山は、標高およそ800メートルの山上盆地に位置し、水が豊富で、地盤も非常に堅固であるため、地震による被害は比較的少なかったといわれていますが、その一方で、長い歴史の中では落雷などによる火災がたびたび発生し、木造建築が被害を受けることも少なくありませんでした。

こうした背景の中で、金剛峯寺では昔から独自の防火対策が施されてきました。その代表的なもののひとつが、「天水桶^{てんすいおけ}」です。これは、屋根の上に設けられた大きな桶で、雨水を溜めておくためのものです。火災が発生した際には、梯子や鎖を使って屋根に上がり、桶に溜まった水をまいて屋根を濡らし、火が燃え広がるのを防ぐという仕組みでした。このように、延焼を防ぐための工夫は、当時の限られた設備や材料の中で生み出された、非常に実用的かつ知恵に満ちた対策であったことがわかります。



現代では、多くの寺院において近代的な消防施設（消火栓やスプリンクラーなど）が設備されているため、「天水桶」のような伝統的な防火設備はほとんど見られなくなりました。しかし、金剛峯寺では今なお、その姿を残しており、当時の防火対策の知恵を現代に伝えていきます。

ご参拝の際は、ぜひ屋根の上にも注目してみてください。歴史ある伝統建築とともに、そこには先人たちの工夫と努力の跡が息づいております。

問 高野山真言宗 総本山 金剛峯寺 ☎ 0736-56-2012



撮影日：令和7年7月11日

撮影場所：高野幹部交番

撮影者：企画公室

高野町では広報高野の表紙写真を募集しています。
詳しくは、高野町 HP「表紙写真募集」ページをご覧ください。



<https://www.town.koya.wakayama.jp/town/bosyu/15755.html>

築地塀、かご塀

[illegible]

A photograph of a traditional Japanese shrine building, likely a Torii gate or a small shrine structure. The building features a steep, moss-covered roof with a curved eave. The walls are made of light-colored wooden planks. The foundation is built with large, rough-hewn stones. A wooden fence runs along the side of the building. The structure is surrounded by tall, slender pine trees, and the scene is bathed in bright sunlight, casting shadows on the ground.

A photograph of a traditional Japanese shrine building. The structure features a dark, thatched roof with a prominent ridge. The walls are made of light-colored horizontal wooden planks. A large, white, cylindrical lantern with a black yin-yang symbol is suspended from a wooden post on the left. The building is elevated on a stone foundation. In the foreground, there is a gravel area and a small wooden box. The background shows lush green trees.

金剛峯寺本坊のうち、建築年代が明らかなのうち、最も古い建造物は真然堂ですが、これを遡る可能性のあるものが築地塀です。築地塀は、大主殿から別殿に行く渡廊下を渡る際に目にすることができます。渡廊下の北方は延長 50.2 m、南方は延長 40.1 m の切妻造、檜皮葺で青巖寺の寺域の西を区画しています。絵図や文献、現在の築地塀の状況などから判断すると恐らく秀吉が青巖寺を建立した 1593 年頃に設置したものが残されていると思われます。

本坊の西側の区画塀は「築地塀」、山門に接続する南側の区画塀は「かご塀」と名称が異なりますが、これは塀の構造の違いによるものです。築地塀は、版築という土を突き固める手法により造られたもので、中まで土で造られた土塀になります。しかし、かご塀は外観は築地塀のように見えますが、中に人が出入りできる空間のある塀であり、幅約 1.7 m の塀の表と裏に壁土をはった構造となっており、「籠」のような構造から「かご塀」と呼ばれています。

なお、かご堀は文久3年(1863)の建築であり、山門東方が延長 62.5 m、西方が延長 49.8 mの切妻造、檜皮葺。山門の脇の部分に潜り戸と出格子窓を設け内部に天井と床を張り、門番小屋としています。堀の内部に空間をもつかご堀であるからこそ、このような門番小屋を併設することができたのでしょう。

☎ 0736-56-3050

NORUKA VOL.22

- 筒香野菜を作る人々 -

新鮮で美味しい『地産地消』を届けます。

“旬を大切にする”から美味しい『富貴野菜』は、出店が始まっています！今年度は対面販売を中心に活動させていただいています。報恩高野市（毎月21日）、清浄心院さん（毎月第一日曜日）で皆様に会えるのを楽しみにしています。今回は富貴のおとなり筒香地区にフォーカス！筒香地区でも同じように農ライフをおくる素敵な人々がたくさん。そんな暮らしの中に野菜作りがある様々な人たちのインタビューをお届けします。筒香ってどんなところ？どんな人たちが住んでいるの？など、富貴、筒香地区の地元野菜を安心して選んでもらえるキッカケになりましたら幸いです。

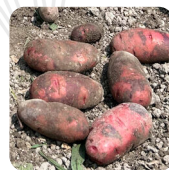


富貴暮らしの日常
fuki_lab Instagram



泉平
和廣さん

75 歳



Q: 野菜を作りはじめて何年ですか？

A: 子どもの頃から畑や山へ親の手伝いに行ってたので、長いですね～その頃からずっとなので。動物もたくさん飼ってました。ヤギ飼ってたから乳搾って飲んだりしてました。

あとはニワトリにウサギ、マムシも焼いて食べたし、魚も釣ったし、田舎やからみんなそんなもんやで～懐かしいなあ～。

Q: 野菜作りが楽しいな～ってどんな時ですか？

A: 楽しいというか、野菜づくり自体が好きやからな～。仕事しながらでも空いてる時間でずっとやってきたな～。朝から仕事行く前に畑行って、帰ってきてからも畑へ行くみたいな感じでやってきました。

かかさずにずっと作っているのは、ジャガイモ、玉ねぎ、白菜、さつまいもは干し芋にしたりしてました。

Q: 好きな野菜 TOP3 は？

A: ジャガイモ、さつまいも、プリンスメロン
色々あるから選ばれへんけど、保存できて長いこと食べれるのが好きです。

Q: 筒香野菜の魅力を教えてください！

A: 筒香のジャガイモは美味いな～！やっぱり天然の山水で作ってる野菜は美味しいんちゃうかなあ。子どももよく取りに帰ってくるで～。初どれ野菜はいつも子どもが先やわ～（笑）

Q: 読んでくれる方にメッセージをどうぞ！

A: 筒香は空氣がええな～水も豊かで美味しいです。今も山から冷たい水が流れてきてます。そして、なにより人が温かい。空き家も増えて、人口は減ってきてるけど、まだ住めるところもあります。夏はホテルに川遊びも楽しいです。ぜひ一度、筒香へ遊びに来てください。

- 地域おこし協力隊 - 足立 義剛

問 観光振興課 移住定住地域振興室 ☎ 0736-56-2780



まちの話題

高野町であったことやお知らせだよ



富貴小学校で体験 音楽とふれあう特別な一日



令和7年6月23日、富貴小学校にアマービレフィルハーモニー管弦楽団の皆さまが来校され、児童を対象とした特別演奏会が開催されました。

アマービレフィルハーモニー管弦楽団は、2015年に「若手演奏家にもっと演奏の場を提供したい」という理念のもとに設立され、クラシック音楽の普及と音楽教育の推進を目的として、全国の学校や地域で精力的に演奏活動を行っているプロのオーケストラです。日本オーケストラ連盟の準会員として、定期公演やアウトリーチ活動を数多く展開しています。

当日は、地域の住民の皆さまにもご参加いただき、児童とともに素晴らしい演奏を楽しんでいただきました。

児童は、間近で聴く迫力ある演奏と美しい音色に感動しながら、楽器の紹介を受けたり、実際に指揮者体験をしたり、楽団と一緒に演奏に参加したりと、貴重な体験を重ねました。

音楽を「聴く」だけでなく、「体感し、参加する」ことで、児童にとって忘れられない学びの機会となりました。





こども観光大使ガイド学習

高野町こども観光大使に任命した高野山小学校6年生に、観光についての講義と現地での観光案内学習を計4回に分けて行いました。

金剛峯寺境内案内人の資格を持つ観光振興課職員をガイドとして、壇上伽藍・金剛峯寺・奥之院の3か所の観光案内を実際に体験してもらいました。児童のみなさんは建物やお墓の説明、高野山の歴史などの話を聞き、たくさん質問をしたり真剣にメモを取っていました。

自分たちの言葉で世界中の人たちに高野山の魅力を伝えられるようなガイドになってください！





高野から世界へ～和紙に込めた利他の祈り～

東京大学先端科学研究センター（以下「先端研」）は、高野山大学・金剛峯寺・高野町・和歌山県などと連携し、大阪・関西万博を契機として「日本のこころ」をオブジェの制作・展示を通じて世界に発信する「利他の蓮華」事業を展開してきました。

本事業は、「利他のこころ」や「いのちの大切さ」、そして日本の伝統や文化を子どもたちに受け継ぐことで、未来に大輪の花を咲かせ、世界中の人々の幸せにつながることを願って進められているものです。



「利他の蓮華」のオブジェは、上部から八葉の蓮の花びら、法輪、蓮華座で構成されています。六角経堂と同様に、来場者が協力して法輪部分を回すことで花びらが開く仕組みになっています。一枚一枚の花びらは細川の高野紙でできており、高野の表具師が紙をつなぎ、伝統的な「折り」の技術で制作しました。蓮華の内部には胎蔵界曼荼羅をモチーフとして、日本古来の「すべてがつながり、すべてが大切である」という「こころ」が表現されています。八葉が開くと、直径2～3メートルの大きさになります。

開閉機構は、高野の宮大工がからくり人形のような木の組み合わせの技術を用いて制作し、基部の蓮華座は高野のねぶた技術を活用して制作されました。

7月7日、高野山学びの杜において、子どもたちが力を合わせて和紙片に「夢」を記し、蓮華座に貼り付けることで、オブジェが完成しました。この取組には、高野町のみならず県内各地の自治体にもご協力いただき、子どもたちや地域の多くの皆様、あわせて1万人を超える方々の力が結集されました。



完成した「利他の蓮華」は、「高野山会議 2025」の一環として、7月26日に大阪・関西万博のイタリア館で展示されます。その後、8月2日から9月28日までは金剛峯寺新別殿で展示され、最後に、クロージングウィークとなる9月30日から10月9日まで万博会場の和歌山ゾーンに展示されます。

本オブジェを通じて、世界に向けて高野町の魅力が広く発信されることが期待されます。

問 企画公室 ☎ 0736-56-2932



車いす贈呈式

6月27日（金）一般社団法人 和歌山県産業資源循環協会から車いすが寄贈されました。

寄贈いただいた車いすについては、高野町役場で管理し、町民の皆様の貸出し用車いすとして大切に使用させていただきます。利用される皆様のお役に立ち、快適な生活の一助となれば幸いです。



左から：平野町長、和歌山県産業資源循環協会 武田名誉会長、赤井副会長、西岡教育長



問 介護福祉課 福祉係

☎ 0736-56-2933

少年メッセージ 2025 伊都地方発表大会

6月22日（日）橋本市教育文化会館において、少年メッセージ 2025 伊都地方発表大会が開催され、伊都郡・橋本市の生徒（11校 21名）による発表が行われました。高野山中学校からは2年生の山階萌唯さん、3年生の宮崎栞奈さんの2名が発表を行いました。

山階萌唯さんは「伝えること、伝わること」と題し、『多汗症に悩む私が、運動会の組体操練習でクラスメイトに「気持ち悪い」と言われショックを受ける。母に打ち明け、伝えることの大切さを学び、勇気を出してペアの子に症状を説明。優しく受け入れられ、伝えることで理解が深まることを実感。自分を追い込むことなく、伝え合う環境を作りたいと願う』とメッセージを送り、[奨励賞] に選ばれました。

宮崎栞奈さんは「あたりまえ」と題し、『毎朝、神社で二拍手一礼する「あたりまえ」を続けてきたが、友達に合わせるため素通りするようになる。小学三年生で車に轢かれそうになり、両親は神社のご加護と語るが、人目を気にしてやめた自分に複雑な気持ちを抱く。町の寺院や門を見て、自分らしさを貫く大切さに気づき、感謝と共に「あたりまえ」を大切にしようと思決意する』とメッセージを送り、[奨励賞] に選ばれました。

おめでとうございます。



問 教育委員会 社会教育係 ☎ 0736-56-3050



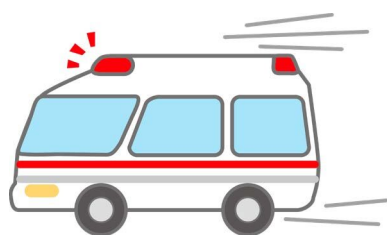
第 28 回 日本臨床救急医学会総会・学術集会



6月19日（木）から21日（土）までの3日間にわたり神奈川県横浜市で開催された学会に高野町消防本部から参加しました。

本学会には医師、看護師、救急救命士をはじめとする医療従事者が全国各地から参加している大きな規模の学術集会です。

高野町消防本部からは、「地域を支援する救急救命士の取組み」及び「救急車内の様子を管内一次医療機関に映像伝送するシステムの効果について」と言う二つの事業と研究結果を報告しました。



いずれの発表も地域の救急医療に貢献する先進的な取組みであると高い評価をいただきました。

今回の学会参加で得た知見を活用、また、職場で共有して、今後もより一層の救急医療サービスの向上に努めて参ります。

問 消防本部 総務係 ☎ 0736-56-0119

[https://](https://www.town.koya.wakayama.jp/bousai/information/34809.html)

第 53 回 和歌山県消防救助技術会出場

6月13日（金）県内17消防本部から選ばれた消防救助隊員が一堂に会し、救助技術を競い合い、学びあう「第53回 和歌山県消防救助技術会」が和歌山県消防学校で開催され、高野町消防本部の代表として「ほふく救出」に1チーム（大前副士長、岩崎消防士、西井消防士）が出場しました。

結果は、県内の各消防本部がしのぎを削りあう中、日頃の訓練の成果を発揮し、全23チーム中で7位入賞を果たしました。



今後も、この訓練で培ったチームワークや体力を活かし、地域住民の安全・安心のため消防活動技術の向上に取り組んで参ります。

応援ありがとうございました。



問 消防本部 総務係 ☎ 0736-56-0119

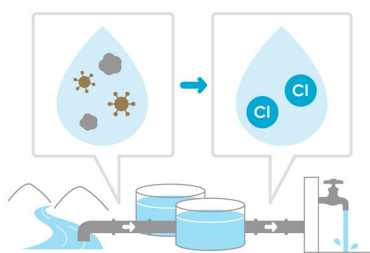
<https://www.town.koya.wakayama.jp/bousai/information/34809.html>

浄水場と下水処理場を見学

6月13日（金曜日）、高野山小学校4年生の児童12名が、高野山浄水場と高野山下水処理場の見学をしました。

社会科学習の一環で、「水の循環」をテーマに上下水道の仕組みについて学習しました。飲み水ができるまでの工程や汚水がきれいな水になって行く過程を体験でき、上下水道の役割について理解を深めました。

児童の皆さんから生活環境課職員の仕事内容や上下水道設備についてなどたくさんの質問をいただきました。



問 生活環境課 ☎ 0736-56-3760



浄水場 Q & A

浄水場へ社会科見学に来た児童から質問をいただきました！

Q. 浄水場は、何年前からあるのですか？

A. 今の浄水場は 34 年前にできました。

Q. 高野山小学校で何Lくらいの水を使っていますか？

A. 月に 11 万 9 千ℓ お風呂でいうと600杯くらいです。

Q. 1日（1年）でどれくらいの水をきれいにしていますか？

A. 1日では、137 万ℓです。小学校のプールでは、約 7 面分

1年では、約 5 億ℓです。小学校のプールでは、約 2500 面分

功労者表彰を受賞



前高野町教育委員の岸本園子氏が全国市町村教育委員会連合会の令和7年度功労者表彰（会員表彰）を受賞されました。岸本氏は高野町教育委員に8年以上の永きにわたり、高野山学びの杜の建設やこども達の教育にきめ細やかな提言を行い、その功績が認められ、今度の受賞となりました。

おめでとうございます。

令和7年5月30日に令和7年度和歌山県市町村教育委員会定期総会で伝達表彰式が執り行われ、平野高野町長より表彰伝達されました。

問 教育委員会 教育総務係

☎ 0736-56-3050

【地域の安全を学ぶ】中学生が幹部交番を見学

7月11日、高野山中学校の生徒たちが、地元の高野幹部交番を訪れ、施設の見学と警察官の仕事について学びました。

この見学は「高野幹部交番が改修されるにあたって、今の交番のようす見てみませんか？」という幹部交番所長様からのお招きから行われたものです。大正10年に建てられた建物は寺院の意匠が取り入れられており、いたるところに歴史が感じられました。昔の取調室で犯人と刑事になりきったり、所長室にお邪魔し色々なお話を聞いたり、実際に使われている防刃チョッキを着たり、さまざまな貴重な体験をさせていただく中で、子どもたちは改めて地域の歴史について学ぶことができました。ご協力いただいた高野幹部交番の皆さま、本当にありがとうございました。



問 教育委員会 学校教育係

☎ 0736-56-3050

高野町ふるさと応援寄附基金条例により基金の運用状況を報告します。

単位：円

年度	寄附件数	寄附金額	うち積立額	基金利子	積立額合計	基金取崩し	年度末残高
H 27	11,983	508,398,964	250,529,210	45,080	250,574,290	8,000,000	328,367,580
H 28	5,922	415,122,493	202,054,073	74,927	202,129,000	83,000,000	361,703,290
H 29	3,063	201,700,000	94,826,008	47,992	94,874,000	140,000,000	316,577,290
H 30	141,155	19,637,066,902	7,091,216,213	99,387	7,091,315,600	97,000,000	7,310,892,890
R 1	797	21,101,000	9,146,859	2,140,541	11,287,400	250,000,000	7,072,180,290
R 2	3,263	53,089,000	25,591,450	7,747,550	33,339,000	520,000,000	6,585,519,290
R 3	2,389	64,833,000	31,714,000	3,610,000	35,324,000	540,837,000	6,080,006,290
R 4	13,175	135,884,000	54,407,000	1,970,000	56,377,000	250,000,000	5,886,383,290
R 5	5,883	143,569,000	72,127,000	1,542,000	73,669,000	250,500,000	5,709,552,290
R 6	8,420	189,283,500	91,810,000	5,730,000	97,540,000	353,000,000	5,454,092,290
合計	196,050	21,370,047,859	7,923,421,813	23,007,477	7,946,429,290	2,492,337,000	

单位：元

事業区分	積立額の内訳	主な対象事業	うち活用済み額	主な活用実績
町の活性化を応援する事業	938,995,719	観光・産業・商工関係事業、コミュニティ活動、各種補助金事業等	223,011,000	駐車場・公衆トイレ管理、イベント補助金、団体旅行誘致
安心・安全で健やかなまちづくりを応援する事業	1,118,730,081	防災関係事業、子育て・福祉関係事業、公共交通確保事業等	1,104,591,000	外国語充実事業、義務教育無償化
歴史・文化を継承し、自然・環境を保全する事業	1,615,895,041	地籍調査の推進、道路保全事業、世界遺産関連参詣道修繕事業等	185,867,000	地籍調査、参詣道修繕
町長におまかせ（指定なし）	4,243,067,472	国際交流、記念事業等 (※H30までのすべての活用事業)	975,725,000	住宅用火災報知器事業、出産・すくすく子育て応援事業
私立学園（高野山学園）への支援	5,568,000	高野山学園への補助金	1,987,000	高野山学園への支援
災害支援活動（令和5年災害分）	1,165,500	災害復旧事業	1,156,000	災害復旧事業
合計	7,923,421,813		2,492,337,000	

単位：円

事業区分	令和 5 年度の活用額	令和 5 年度の主な活用事業
町の活性化を応援する事業	27,700,000	団体誘致推進事業、青葉祭り補助金、高野の火祭り補助金、ろうそく祭り補助金、森林セラピー分担金、高野山異文化交流事業負担金、アクセスバス事業
安心・安全で健やかなまちづくりを応援する事業	182,990,000	地域公共交通運行事業、集落生活用水確保支援事業、障害福祉推進事業、外国語教育充実事業、通学支援事業、小中学校無償化事業（教材・修学旅行等）、20 歳を祝う会事業、こどもコーラスフェスティバル実行委員会補助金、ジュニア駅伝補助金、学校給食運営事業
歴史・文化を継承し、自然・環境を保全する事業	32,210,000	地籍調査事業、参詣道保存管理事業
町長におまかせ（指定なし）	7,600,000	敬老祝い金事業、動脈硬化検診事業、健康づくり事業、予防接種事業、出産・すくすく子育て応援事業（給付金上乘せ）、住宅用火災警報器設置事業、認定こども園運営事業、子育て支援センター運営事業、学童保育運営事業、学びの交流拠点整備事業、学びの交流拠点施設開設事業、世界遺産登録 20 周年記念事業
私立学園（高野山学園）への支援	1,987,000	私立学校助成交付金
災害支援活動（令和5年災害分）	1,156,000	過年発生公共土木施設災害復旧事業
合計	353,000,000	令和6年度の基金取崩し額

 企画公室 企画財政係 ☎ 0736-56-2932

Information

講習会・相談会

事業承継相談

問 和歌山県事業承継・引継ぎ支援センター
☎ 073-499-5221

和歌山県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置する公的な相談窓口です。事業の円滑なバトンタッチをサポートし、スムーズな承継を支援します。

「後継者がいない」「誰かに引き継いでもらいたい」「従業員に会社を任せたい」「新分野に進出したい」「子供が後を継ぐ場合の手続きは？」などご相談があればお気軽にお問い合わせください。相談は無料。秘密は厳守します。



お知らせ

アイヌの方々から様々なご相談をお受けします

問 相談専用電話「アイヌの方のフリーダイヤル」
☎ 0120-771-208
🌐 <http://www.jinken.or.jp/>
📍 公益財団法人 人権教育啓発促進センター
〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12
KDX 芝大門ビル4階

日常生活でお困りのことはありませんか？
嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などのご相談もお受けします。

受 月曜日～金曜日（※祝日、12/29～1/3を除く）

時 午前9時～午後5時（要予約） ￥ 無料

- 相談は無料です。
- 匿名可でもかまいません。
- 秘密は厳守します。

◆本相談事業は、（公財）人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。



年末調整手続きの電子化について

問 粉河税務署 ☎ 0736-73-3301

🌐 <http://www.nta.go.jp>（国税庁 HP）

年末調整手続きの電子化って何？

一連の手続きが電子化されると、従業員は控除証明書を電子データで受け取り、当該データを電子化に対応した民間ソフトウェアや国税庁が提供する年末調整控除申告書作成用ソフトウェア（通称「年調ソフト」）にインポートすることで、各種控除申告書をデータ作成し、メール等で勤務先に提出できるようになります。



電子化のメリットとは？

勤務先のメリット

- ① 保険料控除等の控除額の検算が不要
- ② 控除証明書等のチェック事務が削減
- ③ 従業員からの問合せが減少
- ④ 年末調整関係書類の保管コストが削減

従業員のメリット

- ① 控除額等の記入・手計算が不要
- ② 控除証明書等データを紛失しても再交付依頼が不要
- ③ 勤務先からの問合せが減少





子育て支援センターだより

子育て支援センターは「乳幼児と子育て中の保護者が交流を深める場所」「子育ての不安や悩みを相談できる場所」として開設しています。

日時 月曜日～金曜日 9:00～14:00

(祝日・年末年始・気象警報発令時はお休みします)
※申込は不要です。 ※時間内の出入りは自由です。
※利用時間内のお好きな時間に遊びに来てください。

場所 子育て支援センター (高野山こども園内)

持ち物 水筒、タオル、着替えなど

お願い 子育て支援センターでは、来られた皆さんが楽しく安心してご利用いただくために下記の5つのことをお願いしています。ご協力よろしくお願いします。

- 1 お子さんの事故やケガを防ぐため、保護者の方の見守りをお願いします。
- 2 保護者の方で、様々な事情により感染等の不安を抱く場合は、マスクを着用してください。
- 3 手洗い、手指の消毒を実施してください。
- 4 発熱、せき、下痢、嘔吐、倦怠感など体調が悪い時は、利用を控えてください。
- 5 施設内は常時換気していますので、体温調節のしやすい服装でお越しください。

9月のイベント



5日(金) 10:00～11:00

さんぽ

17日(水) 10:00～11:00

園庭あそび



24日(水) 親子ふれあい遊び

午前の部 10:30～11:00

午後の部 13:30～14:00



30日(火) 10:00～11:00

みんなの集い



問 子育て支援センター (高野山こども園内)

☎ 0736-56-2320

こどもの健康づくり



健康診査・相談

乳幼児健診の対象児 13:30～14:00		健康相談の対象児 10:00～11:00		実施日/会場
4ヶ月児	R 7年 5月生	4ヶ月児	R 7年 6月生	9月22日(月) 高野町 保健福祉センター 健康相談 (4,6,10ヶ月児) ※上記以外の対象児は、個別に日程相談のうえ実施。
6ヶ月児	R 7年 3月生	6ヶ月児	R 7年 4月生	
10ヶ月児	R 6年 11月生	10ヶ月児	R 6年 12月生	
1歳6ヶ月児	R 6年 1月生	1歳6ヶ月児	R 6年 2月生	
3歳6ヶ月児	R 4年 1月生	2歳6ヶ月児	R 5年 2月生	
		3歳6ヶ月児	R 4年 2月生	

問 住民健康課 保健師 ☎ 0736-56-5600

9月のサークル／教室



地域／場所	サークル／教室	日	時	問い合わせ先
高野山	フレッシュ体操	4日・18日・25日(木)	13:00～16:00	中央公民館 ☎0736-56-2076
	高野山 学びの杜 中央公民館 3B体操	8日・22日(月)	19:00～21:00	
	書道教室	10日・24日(水)	19:00～21:00	
	高野山学びの杜 アリーナ 高野山バドミントンクラブ	毎週月・木曜日	19:00～22:00	高野町地域包括 支援センター ☎0120-814-180
	町民体育館 高野町卓球クラブ	不定期 メンバー募集中! ※詳細はお問合せください	13:00～15:00	
	高野山森林公園 屋内多目的広場 グラウンドゴルフ(高野山)	毎週木曜日	9:00～11:00	
富貴・筒香	高野山テレ ワークセンター (旧森林公園管理棟) 健康づくりウォーキング	16日(火)	10:00～ (受付 9:30)	住民健康課 ☎0736-56-5600
	富貴小学校 体育館 健康体操GLEE	毎週金曜日	19:00～20:30	中央公民館 ☎0736-56-2076
	富貴児童館 朝から60分間ウォーキング	26日(金)	9:30～ (受付 9:00)	住民健康課 ☎0736-56-5600
	東富貴 多目的集会所 体操教室	5日(金)	9:30～ (受付 9:00)	
	みんなでボッチャ	18日(木)	13:30～15:00	
	富貴小・中学校 グラウンド グラウンドゴルフ(富貴)	毎週水曜日	9:30～11:30	高野町地域包括 支援センター ☎0120-814-180

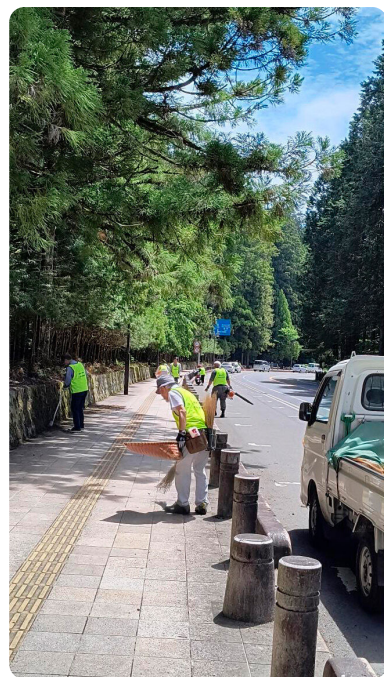


玉川通り清掃ボランティア

6月6日（金）に「TSUNAG」が恒例の玉川通り清掃ボランティアを行いました！

梅雨前のうっとうしい天気が続く中、「青葉まつりの前までに玉川通りをきれいにしたい！」というメンバーの熱い思いが通じたのか、当日は天気が回復し、青空のもと「TSUNAG」やお助け隊メンバー、地元有志の方併せて13名が参加して、商工会館前から奥の院バス停付近までの歩道の除草や落ち葉、ゴミの回収を行いました。

清掃後は見違えるように綺麗になり、ご参拝の皆様を気持ちよくお迎えできるようになりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



問 高野町生活支援体制整備事業協議体（TSUNAG）
生活支援コーディネーター（上西） ☎ 0736-56-2941

地域包括支援センター ☎ ☎ 0120-814-180

寄付金受領 のお知らせ



毎月匿名の方からあたたかく心のこもったお手紙が添えられた
寄付金をいただいております。

寄付いただけることに深く感謝申し上げます。

問 介護福祉課 ☎ 0736-56-2933

9月の介護予防教室と健康相談

※どの会場でもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

※高根地区と湯川地区については、地域包括支援センターより訪問します。



会場	日時		内容	講師
中の橋老人憩いの家	5日(金)	13:30~15:00	健康相談、フレイル予防体操	理学療法士、保健師
明遍集会所	11日(木)	13:30~15:00	健康相談、フレイル予防体操	上級フレイルトレーナー、保健師
紫雲団地集会所	12日(金)	13:30~15:00	健康相談、フレイル予防体操	理学療法士、保健師
高野山多目的集会所	17日(水)	13:30~14:00	健康相談	保健師
花坂多目的集会所	5日(金)	10:00~11:30	健康相談、フレイル予防体操	理学療法士、保健師
西細川多目的集会所	9日(火)	12:30~13:00	健康相談	保健師
東細川へき地集会所	9日(火)	13:30~15:00	健康相談、お薬の正しい使い方	薬剤師、保健師
神谷集会所	3日(水)	10:00~12:00	健康相談、フレイル予防体操	健康運動指導士、保健師
相ノ浦集会所	2日(火)	10:00~10:30	健康相談	保健師
西郷集会所	10日(水)	13:30~14:00	健康相談	保健師
大滝集会所	18日(木)	10:00~10:30	健康相談	保健師
杖ヶ藪 龍福寺	19日(金)	15:00~15:30	健康相談	保健師
下筒香集会所	16日(火)	10:00~10:30	健康相談	保健師
(旧) 筒香小学校	16日(火)	11:00~11:30	健康相談	保健師
上筒香集会所	19日(金)	13:45~14:15	健康相談	保健師
筒香多目的集会所	12日(金)	10:00~11:30	健康相談、フレイル予防体操	理学療法士、保健師
富貴高齢者生活福祉センター	16日(火)	13:30~15:00	健康相談、認知症予防と栄養	管理栄養士、保健師

問 地域包括支援センター ☎ ☎ 0120-814-180 住民健康課 保健師 ☎ 0736-56-5600

これって水虫?!



水虫はうつる病気です。

水虫の原因は白癬菌というカビ菌です。



- ・指の間の皮がむける。
- ・かかとを中心に足の皮膚がカサカサし厚くなってくる。
- ・爪が分厚く変形し白くなってくる。
- ・足の土踏まずや側面に小さな水ぶくれができる。

これらは水虫による症状です。

予防と対処法

- ◆ 家庭で水虫の人がいたら早めに診断して、菌がいる場合は治療を始める。
- ◆ タオルや足拭きマット、スリッパ、靴の共有をしない。
- ◆ 小さな傷を作らない。
- ◆ 足の指を打ち付けたり、ザラザラした面を歩くときは注意する。
- ◆ 足の指をよく開いて丁寧に洗う。
- ◆ 蒸れた状態を作らない。吸湿性のよい綿の

5本指ソックスがおすすめ。

- ◆ 公衆浴場やスポーツジムなどのマットを経由して移ることが多いので、利用した後は足の裏や指の間をよく拭く。水虫が角質に入って住み着くまでに1日ほどかかるので、帰宅後に水で洗い流すのもおすすめ。



健康な足の爪でつま先に力を入れることが出来ると転倒予防につながります。

「水虫かな？」と思ったら、皮膚科医やかかりつけ医に相談してください。



図 保健師 ☎ 0736-56-3000



町民広場は、地域団体等のイベントやお知らせ、活動紹介をするためのコーナーです。掲載ご希望の方は企画公室 企画広報秘書係まで

歌謡フェスティバルのお知らせ

10月26日(日)開催の歌謡フェスティバル in 和歌山も12年目を迎えました。今まで通り、高野町の観覧の皆さまを送迎いたします。どうぞ町内のお寺様、商店様は御協賛、御協力よろしくお願い致します。

日時 10/26 開演 10:30 (開場 10:00)

場所 かつらぎ総合文化会館 あじさい大ホール

問 代表 中西 ☎ 080-3134-2609

歌謡フェスティバル和歌山 in ひばりtone

第1部 カラオケ・舞踊の発表会
第2部 スペシャルライブステージ

令和7年10月26日(日)

AM 9:30 開場
AM 10:00 開演

場所 かつらぎ総合文化会館
あじさい 大ホール



西山ひとみ こおり健太 入山アキラ 男石宣隆

司会：辰巳 佳世
協賛：高野町社会福祉協議会 文化協会 うたの輪



協力：カラオケスタジオ ひばりtone

お問い合わせ

ひばり企画 中西 清美
Tel.080-3134-2609

縦断 ぽっくに

こころ旅²⁰²⁵

2025 秋の旅



あなたの「こころの風景」を
お手紙にして送ってください！

《応募方法》

☐ 番組ホームページから
<http://nhk.jp/kokorotabi>



お手紙応募はこちら

☐ ファックスで
03-3465-1327

☐ ハガキ・封書で
〒150-8001 NHK「こころ旅」係



① 青森

10/6～
(10/13～)

スタート!

② 秋田

10/13～
(10/20～)

③ 山形

10/20～
(10/27～)

⑤ 栃木

11/10～
(11/17～)

④ 群馬

11/3～
(11/10～)

⑥ 埼玉

11/17～
(11/24～)

⑦ 滋賀

12/1～
(12/8～)

⑧ 奈良

12/8～
(12/15～)

⑨ 和歌山

12/15～
(12/22～)

ゴール!

※BSの放送は、BSP4K放送の1週間後です。上記()に記載の日付がBSの放送日程です。

放送予定

NHK
BSP4K

10/6 月～12/19 金

NHK
BS

10/13 月～12/26 金



こころ旅 Instagram

こころ旅 公式ホームページ

@nhk_kokorotabi

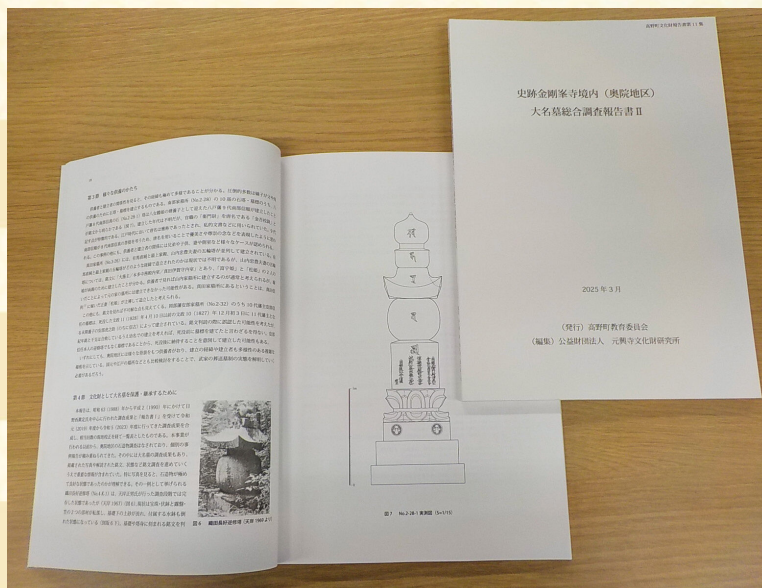
<http://nhk.jp/kokorotabi>

『史跡金剛峯寺境内（奥院地区） 大名墓総合調査報告書Ⅱ』を刊行

高野山奥之院には高野山信仰・弘法大師入定信仰に根差した多くの供養塔が建立されています。現在でも建立や修繕が続く奥之院は、まさに「生きた史跡」としての意味を備え、なかでも大名家を中心とする巨大な墓石が目を惹きます。

この度、報告書Ⅰに引き続き、大名墓総合調査報告書のⅡを刊行する運びとなりました。報告書Ⅱは中の橋から奥之院御廟の間における大名家墓石の詳細（銘文）調査です。その結果、奥之院での大名家墓所は174か所、大名家以外の墓所は108か所を確認することができました。これは大名墓の保護と継承のための基礎資料となります。

調査に関してはたくさんの方々のご協力を賜りました。ここに感謝を申し上げるとともに、今後の調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



高野町内における閲覧・購入方法について

閲覧：高野山学びの杜、富貴支所、高野山大学図書館など
＜有償での頒布は令和7年11月1日から開始予定です。＞

購入：①直接購入の場合：高野町教育委員会内での直接頒布：価格2,000円

②郵送の場合：現金書留で頒布価格2,000円+送料430円（1冊の場合）を下記までお送り下さい。

複数の場合の郵送料は下記までお問合せ下さい。

※ 現金書留を受領次第、報告書を郵送致します。

※ 閲覧はできますので高野山学びの杜へお越しください。

問 教育委員会 ☎ 0736-56-3050

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山 26-5 学びの杜

高野町公式Instagram・フェイスブック

フォローよろしくお願いします。



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月19日金 2種類同時発売! 発売期間 9/19⑨～10/19⑨
抽せん日 10/28②

公益財団法人和歌山県市町村振興協会 各1枚 300円

高野町の人口
7月末日現在

人口 2,605 人 (前月比 +5) 男 1,264 人 / 女 1,341 人
世帯 1,546 戸 (前月比 +10) 出生 0 人 死亡 7 人 転入 22 人 転出 10 人



高野町の最新情報は
公式ホームページを
ご覧ください。